

Everyday Supersport

毎日乗るならこの1台

[優雅なる日常] フェラーリ・アマルフィ初試乗

[ドイツ実用スーパースポーツ両巨頭] ポルシェ911カレラT vs メルセデスAMG GT43クーペ

[オープンで愉しむ12気筒] アストンマーティン・ヴァンキッシュ・ヴォランテ



ポルシェ／メルセデス・ベンツ／レクサス特選ショップ

ロールス・ロイスの真髓を知る

ファントム／ゴースト／スペクター／カリナン 一気試乗
ロールス・ロイスのショーファースクール

REPORT ● 中三川大地 (NAKAMIGAWA Daichi) PHOTO ● 山本佳吾 (YAMAMOTO Keigo)



↑フロントはアウディ純正のカーボンセラミックブレーキシステムと共存させるサイズとした。ボディカラーと同系色のブラッシュド・ブラッククリアディスクとグロスレッドのセンターキャップに、オーナー氏のコダワリが象徴される。

技術による先進を支える

理知的な刺激

こんなに尖ったアウディ製スポーツカーは、金輪際、世に出てくることはないのかもしれない。もちろん、電気のチカラを借りれば出力性能が上がることはあるだろう。しかしアウディ R8 V10 パフォーマンスは、いかにもスーパーカー然としたフォルムを持つ2シーターマシンで、ミッドシップされるのは5・2ℓもの大排気量を持つV10である。電気どころか過給機にも頼らずとも、突き抜けるように8200rpmまで回せば最高出力620PSを絞り出す。間違いなくスポーツカー史に刻まれる名作である。

その価値を認めたオーナー氏が、精魂込めて仕上げた1台である。といっても、過度なモディファイはし

ない。アウディスポーツに敬意を表して、サイドブレードやミラーハウジング、リヤウイング、グロスブラック仕上げのテールパイプなどはすべて純正オプションパーツだ。冒頭で触れた過激なパッケージを、精緻かつクリーンな装いでくるむあたり、いかにもアウディらしい。

徹底的にこだわったのが足まわりだ。R8 V10 パフォーマンスの走行性能をより高めるため、そしてスタイリングを引き立てるために、欧州車を中心に数々のハイエンドカーを手がけるフェイムインターナショナルが、ミリ単位でセッティングを詰めていった。純正のダンパーにKW製HASを組み合わせて、純正アダプティブダンパーを活かしながらよ



2016年に2代目となったアウディ R8の後期モデルに相当するV10 パフォーマンス5.2 FSIクワトロ。最高出力620PS、最大トルク580Nmを発揮する5.2ℓ V10をミッドシップする。R8が2023年限りで生産終了したことが手伝い、その価値は揺るぎないものがある。

に因るところも大きい。今回、ミリ単位でマッチングを詰めた結果、F・9・0J×20インチ、R・12・0J×21インチという前後異径サイズとした。純正は前後同径が基本ながらも、実に自然なおさまりだ。フェンダーとのクリアランスにも抜かりはない。タイヤはフロントこそ純正同等の245/30ZR20ながら、リヤは325/25ZR21という庄巻のサイズである。銘柄はこれらの大径かつ前後異径を幅広く取り揃えつつ、美しいシヨルダ形状に高い走行性能を持つR8 V10 パフォーマンスを支えるミシュラン・パイロットスポーツ4Sを組み合わせる。なお、最低地上高はジャスト9・5cmをキープし、車検に問題なく適合するばかりか、堂々と正規ディーラーの門をくぐるという。

ボディ側のコディネットとの統一感を持たせたフィニッシュにも注目したい。ディスクをブラッシュド・ブラッククリア、リムをアナダイズド・ブラックとして、ともにマツト仕上げる。ワンポイントとしてセンターキャップをマット調の赤色として、キャリパーカラーと統一しているのがユニークだ。総じて派手すぎず、かといって個性は満点で、R8の世界観と調和している。

オーナー氏は一生モノに近い相棒だと満足するが、かといって腫れ物を触るように愛でるだけではない。臆せずストリートに連れ出して、その理知的な刺激を楽しんでいる。安心してスロットルを踏み込むことができる足まわりがあるからこそ、ハイパーフォードが支える刺激的な乗り味とアビアランスを前にしてこう思う。時代がe-tronに象徴される電動化へと突き進むのが、未来永劫、このR8 V10 パフォーマンスは輝きを帯び続ける、と。

HYPER FORGED ESR

FAME! INTERNATIONAL

Audi R8 V10 Performance



ESRは20～22インチの範囲内でサイズオーダーが可能となる。今回、投入したのはF:9.0J×20インチ、R:12.0J×21インチというもの。フェイムインターナショナルとハイパーフォードがタッグを組んで実車計測して導き出したものだ。特にリヤはその立体感が特徴的で、車越した設計ノウハウと、また長時間にわたる切削加工が必要とされる造形だ。ディスクの細部に寄ると、切削鋸造っぽい質感が浮かび上がってくる様子が見て取れる。

HYPERFORGED

For The Ultimate Performance and Superior Style

Built to inspire

Innovative design and high standard defines HYPERFORGED WHEELS.
Nothing is compromised in the making of these highquality wheels and it shows.
Travel in style with HYPERFORGED.

Made in Japan



EMRTM
Disc finish: Mirror Polish Rim outer finish: High Polish Rim inner finish: Anodized Black
F9.5J×21&R12.5J×22 Bridgestone Potenza Sport RFT F265/30-21&R355/25-22
Lamborghini Revuelto
Special thanks : Auto Plaza Dank

EMR Vintage Series

AVAILABLE DIAMETERS
24



AVAILABLE DIAMETERS
20 21 22



**HYPER
FORGED**

WWW.HYPERFORGEDWHEELS.COM
TEL 072-256-6664
FAX 072-256-6444
HYPER FORGED ALLOY WHEELS inc.